

令和6年度第1回補助金等審議会記録			記録者	財政課	場 所	本庁舎3階 301会議室	
実施日	令和6年8月20日(火)		時間	午後1時30分から午後4時35分			傍聴者:1名
概 要 質 疑 等							
課等名							
事 業 名	番号	内 容			回 答 また は 措 置		
長寿介護課 14:15～14:40							
神栖市シニアクラブ助成金	1	高齢者の定義は65歳以上であるが、シニアクラブが対象としている年齢は60歳以上でよろしいでしょうか。			シニアクラブの対象年齢は概ね60歳以上としておりますので、今後の会員数増強も期待して、今年度60歳を迎える方を対象としています。		
	2	助成金の支払われ方は、700円×12ヶ月×会員数という算出方法で、クラブ毎に支払われるということでしょうか。			四半期ごとに各単位シニアクラブに提出いただいている活動報告に基づき、活動割と均等割の助成金を交付しています。 活動割は、会員登録している人数ではなく、実際活動した方1人あたり月700円で算出しています。均等割は、実際に活動したクラブあたり月5000円で算出しています。		
	3	対象としているシニアクラブは、地区ごとにあるものなのか、地区に関わらず集まって作るものなのか、教えていただきたい。			各地区で設立されているシニアクラブが多数ですが、令和2年度にサークルクラブとして設立したクラブもございます。 今活動している56クラブの内、55クラブが各地区での集まりとなっております。		
	4	人数の多い少ないなど、単純な比較はできないと思いますが、他市と比べて、神栖市の補助金額は多いように思いました。			近隣の場合、1クラブあたり定額10万円であったり、会員数に応じた助成金を支給しているようでございます。 神栖市の場合、各クラブの活動に対して均等割・活動割を支給しています。 会員数が増えて大勢で活動すれば、活動割が増える仕組みとなっております。		
	5	各シニアクラブではどのような活動をされていますか。			・教養に関する活動として、出前講座や医師・保健師から話を聞くもの。 ・健康に関する活動として、シルバーリハビリ体操やウォーキング、グラウンドゴルフ等。 ・レクリエーション活動として、趣味、娯楽、園芸等の活動。 ・地域との交流に関する活動として、女性会、子ども会との交流等。 ・ボランティアに関する活動として、花植活動や地域のごみ拾い等。 以上のような活動に対し、助成しています。		
	6	高齢者に対する助成は必要だと思いますが、どの程度活発に行われているのか伺いたい。 課題としても挙げられている通り、衰退傾向にあるのであれば、活動内容に対する梃子入れのようなものが必要と感じます。			各クラブにより活動状況は異なっています。 定年の年齢も引き上げになり、元気な高齢者が多くなっていますので、引き続き神栖市シニアクラブ連合会と連携し、単位シニアクラブを支援してまいります。		

概 要 質 疑 等			
課等名			
事 業 名	番号	内 容	回 答 また は 措 置
障がい福祉課 14:40～15:00			
社会福祉法人障害者支援施設職員処遇改善費助成金	1	本助成金は施設職員個人が受け取っているのでしょうか。	助成金の対象となっている社会福祉法人に確認したところ、職員個人が受け取っているとの回答を得ています。なお、職員個人へ現金支給している法人が1者、職員個人の口座へ給与とともに支給している法人が2者でございました。
	2	障がい者支援施設で作成されている商品を見かけると購入していますが、特定のところに行かなければ手に入らない状況です。このような商品販売の収入は、自立して運営していくための資金になると思いますし、施設に入所してる人たちにとっても、働きがいに繋がっていくと思います。このあたりに対する支援も検討してみてもいいかでしょうか。	施設で作成しているものは、市役所や保健・福祉会館等で、お店を出していただいて販売されています。そのほか、市での物品購入や、草抜き作業等の委託先に障がい者支援施設を優先して選定する優先調達という制度があります。昨年度は施設の協力を得て、優先調達の説明会を実施しました。また、農福連携という取り組みも進んでいます。人手が足りない農業と福祉が連携して農作業を行うものに対して、国の補助制度があります。優先調達や農福連携など、今後も継続して支援してまいります。
	3	障がい者支援はなくてはならないものだと思います。本助成金は人件費に関するものですが、金額が小さいので、これではなかなか頑張ろうという意欲までたどり着かないように思います。支援施設に対する助成は、本助成金以外にもあるのでしょうか。また、イベント開催への助成はありますか。	障がい者支援施設に対する助成制度は、本助成金以外に、施設の新設や建て替えに対する国の補助制度に上乗せする形での、市の補助制度があります。イベント開催への助成制度はございませんが、年に1回福祉まつりを開催しており、市は後援として、今年度は12月にかみす防災アリーナで開催する予定です。障がい者支援施設に直接金銭が入る助成ではありませんが、場の提供やPRについて、市で協力して実施しています。
環境課 15:00～15:20			
犬猫不妊去勢手術補助金	1	飼い主のいない猫が不妊手術または去勢手術を受けた後の対応はどうなっていますか。	飼い主のいない猫に対しては、TNR(Trap Neuter Return:捕獲し、手術し、戻す)という考え方に基づいて、とらえた場所に戻すという対応をしており、手術したあかしということで、耳にV字カットを入れています。その猫は、一代限りとなりますので、ボランティアの皆さんで支援していただいています。
	2	犬や猫の不妊去勢手術は義務づけられているのでしょうか。	不妊去勢手術は義務づけられてはおりませんが、無秩序な繁殖は抑制することとされています。
	3	本補助金を審議案件とした理由を教えてください。	令和6年度に本補助金は終期を迎えます。要項を改正しない場合は、補助制度は廃止となりますが、現時点では様々な理由により、要項を改正し、継続することを検討しています。そこで、補助対象や補助金額は適当であるのかどうか等、補助金等審議会の皆様から意見をいただき、よりよい制度にしていいため、審議案件としました。

概 要 質 疑 等			
課等名			
事 業 名	番号	内 容	回 答 また は 措 置
水産・地域整備課 15:30～15:50			
水産業元気アップ支援事業補助金	1	波崎のお魚を地元の人が食べたくても、普通のスーパーに売っていません。だから、地産地消という意味でも、地元の人が地元の魚を入手できるようにしていかなくてはならないと思います。	波崎港はいわし、さばの全国有数の漁獲量を上げてきましたが、近年さばの漁獲量が大幅に減少してしまっている状況です。このような状況の中、本補助制度を活用し、地場の魚介類が地元の加工業者により商品化され積極的にPRされていることから、今後も引き続き支援してまいります。
観光振興課 15:50～16:10			
スポーツツーリズム助成金	1	本助成金の補助対象として、これまで市内で開催されたことのない大会であることとされていますが、これが交付実績が少ない要因ではないかと考えています。このように補助対象を設定した理由を伺いたい。また、費用対効果をどのように考えているのでしょうか。	新規大会のみを助成対象としている理由は、継続して大会を開催してほしいという市の考えによるものです。また、2回目以降は助成金を充てて開催するのではなく、自走していただきたいという考えから、新規大会だけを対象としております。費用対効果につきましては、よりPR効果のある大会を誘致しています。例えば昨年開催したバスケットボール大会の画像を活用して、バスケットボールの専門誌に載せることで、今年度については3,000人規模の大会を誘致することができたりと、助成金を活用した大会が、その後の大会誘致に繋がっています。
	2	【意見】かみす防災アリーナで様々な大会が今行われることで、神栖の小中学生が、地元で様々な経験ができています。地元でそういった経験ができることは、これから子ども達には素晴らしいことだと思います。始まったばかりなので先はわかりませんが、期待しています。	
	3	スポーツツーリズムのPRに横川氏を起用した理由を教えてください。神栖市は、サッカーがメジャーでサッカーコートもあるので、サッカー選手を活用した方がいいのではないかと思います。	神栖市はサッカー合宿と言われるだけあって、サッカー合宿が8割から9割を占めています。しかしながら、市としてはサッカーだけを誘致したいわけではなく、様々なスポーツを対象としていきたいと考えています。その中で、キャッチフレーズにある「スポーツするならカミスでしょ」というイメージを関係者に持ってもらったため、どの種目にも染まっておらずインパクトのある横川さんを起用しました。
	4	スポーツを誘致して、見る人も行う人も全国から来てもらっても、地元の経済効果につながらないと予算をかける意味がなくなってしまう。地元の経済効果としての費用対効果はいかがでしょうか。	具体的な数字は把握しておりませんが、サッカー合宿では、年間約30万人が訪れているといわれており、宿泊など一人あたり約1万円はかかっているのではないかと考えられます。なお、そのうち市のスポーツツーリズム窓口を通しての方は、年間約1万人です。また、合宿で当市にお越しいただいた方については、宿泊以外にも、食事や買い物市内でされますので、そういった部分の経済効果も考えられます。

概 要 質 疑 等			
課等名			
事 業 名	番号	内 容	回 答 また は 措 置
観光振興課 15:50～16:10			
スポーツツーリズム助 成金	5	【意見】 スポーツ大会に来る際に、最近は保護者の方も応援にいらっしゃいます。 そのときに、お土産が大会会場の近くに売ってあれば手が伸びると思うので、協力し あって市のPRが広がって行くとうと思います。	
	6	【意見】 審議会委員の意見を参考にして、観光振興課だけでなく、行政一体として神栖市の観 光振興に取り組んでいただきたいと思います。	
教育指導課 16:10～16:30			
研究研修補助金	1	【意見】 子どもたちの生きる力の育成ということで、キャリア教育は大事だと思います。 一人一人の社会的職業的自立に向けて、必要な能力や態度を育てることがとても大切 だと考えられるので、そういう場をもう少し作ってもいいと思います。	
	2	本補助金の課題として、社会情勢の変化や学校ごとの地域性の実態に応じた補助が必要 であることとされています。 子どもたちへの教育と、教員のスキルアップが大切であると思います。そのため、必要が あれば、実態に合う予算を要求してもよいと考えますが、担当課としての考えを伺いた い。	ICT教育、キャリア教育の推進については、必要な予算を確保していきたい と考えております。
	3	予算額と決算額が同額となっております。 定額を小学校15万、中学校20万を各学校に交付し、活用してるということでよろしいです か。	そのとおりです。 補助金を交付する際に、各学校から実績報告書と各領収書を提出してい ただき、確認しています。また、補助金の計画書と実施報告を各学校の ホームページに掲載しております。
	4	特殊教育研究事業について、代表校1校10万円となっていますが、対象校は小学校中 学校で決まっているのでしょうか。	代表校につきましては、神栖市教育会に情報教育研究部という組織があり、その部長を務めている校長先生が所属している学校を指定して代表校 としております。 情報教育研究部では、市の情報教育の中核として研究を進めており、ここ に補助しております。
	5	特殊教育研究事業の活用例を教えてください。	令和3年度に、小中学生にタブレットが1人1台導入されたことを受け、タブ レット端末からモニターに提示するための接続機器を先駆けて購入し、試 験的にいくつかの学校で活用を進めました。なお、接続機器は、現在は全 部の学校に整備しております。